ベネット・ミラー

Bennett Miller

生年月日 1966/12/30

出身地　アメリカ／ニューヨーク州ニューヨーク

【バイオグラフィ】

■９８年、個性溢れるスタイルでニューヨークのマンハッタンを愛情いっぱいにツアー・ガイドする男、ティム・“スピード”・レヴィッチの肖像をカメラに収めたドキュメンタリー作品「The Cruise」で監督デビューを果たす。この作品はベルリン映画祭をはじめいくつかの映画祭で賞を受賞、いきなりハリウッドでも注目の存在となる。そして０５年、２作目となる長編作品「カポーティ」を監督。この作品でミラーは、旧友でもある俳優フィリップ・シーモア・ホフマンを主演に迎え、実在の作家トルーマン・カポーティの『冷血』執筆過程を丁寧に映像化、ホフマンの名演を引きだし、作品は数々の映画賞を獲得するなど高い評価を受け、ミラー本人も一躍ハリウッド期待の新鋭監督として大きな飛躍を遂げることとなった。

【フィルモグラフィ】

フォックスキャッチャー（2014）	監督,製作
マネーボール（2011）	監督
カポーティ（2005）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.